

くんぱるだより

H27・9/30 NO.55

☆ ずれずにこのまま・・・

すっかりと秋めいた季節になりました。運動会が終わった学校もあれば、今度の土曜日に、という学校もあります。くんぱるでの姿と学校での姿。いろんな姿があつてのその子なので、我々も応援がてら様子を見に行きます^^

最近掲示板にいっぱい啓示のように色々書いたものを貼りだしておりました。「先生、病んでるの？」みたいなこと耳にしましたが、違います！笑。スタッフ向けに書いたものが事務所に貼れなくなったので、ついでに皆さんにも見てもらえ！的な乗りで張り出しました。何かのヒントになれば幸いです。

さて、自分なりの教育論を確立しようと少しずつですが、まずは世に出ている教育関係の本を読み漁ってやろうと1人目論見、先日「一人っ子の育て方」という本を買って目を通してみました。自分の考えのどこが偏っていて、どこが共通するかという確認の意味で読んでます。著者の意見も一意見です。入り過ぎないように読むことがポイントかと思います。その中で偏っていたのは言葉のニュアンスが違うかもしれないですが「甘やかせてもいい」という感じのこと。私は「甘やかしすぎない」ことがベターだと考えていましたので。子ども自身、自分勝手、自分中心でも、どのみち社会の荒波、壁にぶつかり、ペしゃんと一度はつぶされる。そこで気づくのだと。だからといってほっといていいかといえよそんなことはないでしょうが。共通した考えは「立ち直る力」を育てること、でした。当然ですが、ペしゃんとなった時にこの力が弱いと引きこもり、パラサイト、ニートな子の出来上がりということでしょう。立ち直り力を鍛えるに必要なことは「自分でやる」ことです。本の中でも言っていたのは「とにかく親が先回りしない」ことなのだそう。成長する機会を奪うことになります。自分で課題をクリアし、自信をつける、大人はそのプロセスのポイントポイントで助言、見守るだけでいいのです。我慢比べです^^本を読んだ結論。そんなに自分はずれてないし、ブレてないなということ笑。また違う本を読み漁ろうと思います。知識は本などで得ることができるけど見識は体験しないと身につかない、です。

ところで、ある有名人が「愛の反対語ってなんですか？」みたいなこと言っておりました。辞書やネットで調べると「憎しみ」と出ることが多いですが、憎しみも一つの愛ですよ。では何でしょう？私なりに結論を出しましたが、今回は行が足りないので、また次回お話ししようかと思います^^

☆ お知らせ

- ・10月の遠足は2回行きます。車で行くのと、歩きで行くのと2通りの遠足です^^
 - ・ペットボトル、牛乳パック等ワークで使えるものがありましたらいただけますと助かります>=<
 - ・運動会代休は朝8時からお預かりいたします。お気軽にご利用くださいませ。
 - ・習字・そろばん等各種くんぱるでの習い事あります。無料体験ありですのでお気軽にどうぞ。
 - ・くんぱる野球部の帽子を作ろうと思います^^またサイズ等お聞きしますので楽しみにお待ち下さい
- 忘れ物、落し物が多いです。なるべく名前を書いてください。ご協力願います。